

助成事業完了報告書

日本財団 担当者

報告日付：2024年5月20日

事業 ID：2023017577

事業名：沖縄県糸満市における「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの開設と運営と車両整備(1年目)

団体名：一般社団法人 FUTURE Sports & Culture Academy

担当者名：小濱理加

T E L：098-911-5125

【コミュニティモデルの開設】

事業内容

- (1) 物件現況:店舗(第34年)
- (2) 取得形態:賃貸
- (3) 内容:共通仮設工事、内装工事、サイン工事、備品・家電購入、車両整備など
- (4) 施設名称:子ども第三の居場所 HOPE
- (5) 面積:総面積 215.40m²
- (6) 構造:鉄筋コンクリート造
- (7) 施設概要：食事・交流・学習スペース、相談室など ※食事は必要に応じて提供し、おやつは毎日提供する。
- (8) 定員:子ども 20名

① 運営準備

- ・説明資料の作成
- ・名刺の作成
- ・備品の選定、購入
- ・利用申請書の作成
- ・開所式の準備

② 事業実施によって得られた成果

目の前が小学校ということもあり、下校後の子どもたちが気軽に立ち寄れる場所となった。施設内は広く、プレイルームや学習ルームを分けることで子どもたちが自由に過ごしやすい環境になっている。プレイルームに遊具を設置することで子どもたちが思いっきり体を動かすことができる。

★外観



★プレイルーム①



★プレイルーム②



★学習ルーム



★車両



【コミュニティモデルの運営】

- ・2023年10月2日「子ども第三の居場所 HOPE」開所
(開所日：月水金の10時～18時)

【利用児童について】

- ・児童登録者数 77名

内訳：小学校低学年49名（1年生19名、2年生12名、3年生18名）、

小学校高学年25名（4年生8名、5年生8名、6年生9名）、未就学児3名。

（居場所の向かいが光洋小学校となっており、登録児童のほとんどが光洋小学校の子どもたち）

- ・1日平均利用者数15～20名

【運営状況】

- ・スタッフ体制

常勤スタッフ：4名

- ・外部との連携

行政（支援サポーター）やスクールソーシャルワーカー、学校と連携し、支援を要する児童や居場所を利用している児童の情報提供や情報交換を行なった。また、糸満市社協から様々な情報をいただけるだけでなく、居場所連絡会へ参加し各居場所との情報交換が行えた。

- ・拠点の強み

○広さと遊具があるので子どもたちが思いっきり体を動かすことが可能。

○ヨガ資格を保有しているスタッフにて子どもたちへヨガを実施。体の柔軟性だけでなく、集中力を養うことができている。

○性教育：月に一度助産師が訪れて性教育プログラムを実施。絵本の読み聞かせや赤ちゃん抱っこ体験、妊婦体験、産道体験、お股やおちんちんの拭き方や洗い方などを教えてもらった。実際に体験をすることで命の重みを感じるだけでなく、自身が周りに祝福されて生まれてきたことを知り、小さい子に優しくすることに繋がっていると感じる。

○ワークショップ：レンタルスペースとして無料開放を行うことで外部の方がワークショップを開きやすくなった。親子向けのマナー講座やミニアルバム作り、プチプラメイク講座など様々なワークショップが開催された。地域の方だけでなく、市内外問わず参加あり。また、ワークショップだけでなく交流の場としても利用されていた。

★子どもたちとのヨガの時間



★交流の場として利用（学校が苦手な子の親の会）



★フォトクラフトワークショップ



★プチプラメイク講座



★親子向けマネー講座



★スマホデトックス講座



★性教育①（赤ちゃん抱っこ体験）



★性教育②（妊婦体験）



【活動内容】

○子どもたちと取り組める様々なイベントを開催。

学校が苦手な子どもたちも参加しやすいよう、日中と放課後に分けて行うなど工夫した。

★クリスマス会



★節分イベント（恵方巻き作り）



★バレンタインチョコ作り



★ひな祭りイベント（制作）



★春の遠足①



★春の遠足②



★春の遠足③



★春の遠足④



★地域クリーン大作戦①



★地域クリーン大作戦②



★子どもたちの手作りお化け屋敷



★ミサンガ作り

